様式第１号（第７条関係）

令和　　年度地域商業・商店街活動応援事業補助金交付申請書

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和　年　月　日

（あて先）

　埼 玉 県 知 事

　　　　　　　　　　　　主たる事務所の所在地

　　　　　　　　　　　　申請団体名

　　　　　　　　　　　　代表者名

上記補助金の交付を受けたいので、補助金等の交付手続等に関する規則第４条の規定により、関係書類を添えて申請します。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　記

１　事業名

２　申請区分

　　該当する区分の欄に〇を記入してください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 取組内容 | 補助率 | 補助上限額 |
|  | 賑わい創出に向けた取組 | ２分の１以内 | 25万円 |
|  | 複数の商店街等が連携する広域的な取組 | ３分の２以内 | 50万円 |
|  | 専門家派遣と組み合わせたＰＤＣＡの取組 | ３分の２以内 | 50万円 |
|  | 空き店舗の解消に向けた取組 | ３分の２以内 | 50万円 |
|  | 商店街のＤＸ推進に向けた取組 | ３分の２以内 | 50万円 |

３　補助金交付申請額

　　金　　　　　　　　円

４　補助事業の内容等

　　別紙　のとおり

５　事業の着手及び完了予定期日

　　着手予定期日　令和　年　月　日

完了予定期日　令和　年　月　日

別紙

１ 申請団体の概要

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| （ﾌﾘｶﾞﾅ）  名　　称 |  | 所在地 |  |
| （ﾌﾘｶﾞﾅ）  代表者名 |  | 電話番号 |  |
| 構成員数 | 名（団体） | | |
| 設立年月 | 年　　　月 | | |

２　事業内容等

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 申請区分  ※いずれかに○ |  | 賑わい創出に向けた取組 | | |
|  | 複数の商店街等が連携する広域的な取組 | | |
|  | 専門家派遣と組み合わせたＰＤＣＡの取組 | | |
|  | 空き店舗の解消に向けた取組 | | |
|  | 商店街のＤＸ推進に向けた取組 | | |
| 事業テーマ |  | | | |
| 取組の実施時期  ※イベントの開催日等 |  | | | |
| 現状及び課題  ※事業を実施する背景・理由が分かるように記入 |  | | | |
| 取組内容 |  | | | |
| 期待される事業効果 |  | | | |
| 効果測定の実施 | 指標 | |  | |
| 目標 | |  | |
| 測定方法 | |  | |
| 事業スケジュール  ※準備含めた取組全体のスケジュールが分かるように記入 | 月～ | | |  |
| 月～ | | |  |
| 月～ | | |  |
| 月～ | | |  |
| 月～ | | |  |
| 市町村・他団体等の協力など  ※該当がある場合は記載 |  | | | |

３　交付を受けようとする補助金の額の算出基礎等　　　　　　　 　　　（単位　円）

　　申請団体の課税事業者（免税事業者及び簡易課税事業者以外）該否＜どちらかに○＞

|  |  |
| --- | --- |
|  | 該当　→消費税等相当額を減額して申請 |
|  | 非該当 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 総収入額 a | | 円 | 総事業費 g | | 円 |
| 内  訳 | 県補助額 b | 円 | 内訳 | 補助対象事業費 h | 円 |
| 市町村等補助額 C | 円 | 補助対象外事業費 i | 円 |
| 事業収入額 ｄ | 円 | ※　a=b+c+d+e+f　g=h+i　a=g | | |
| 申請団体負担額 e | 円 |
| その他収入額 f | 円 |

４　県補助額以外の収入内訳(c～f)　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位　円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 負担者名 | 金　額 | 負　担　方　法 |
|  |  |  |
| 計 |  | － |

５ 経費の使用方法等　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位　円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 経費区分 | 補助対象事業費 h | 補助対象外事業費 i | 使用方法等（内訳・積算等） |
|  |  |  |  |
| 合　　計 |  |  | － |

６　補助金支払方法の希望＜どちらかに○を付すこと＞

　　Ａ　精算払い（事業を実施し、額の確定をした後に支払うもの）

　　Ｂ　概算払い（交付決定後、請求に基づき支払い、事業終了後に額の確定、精算するもの）